CARTOON NETWORK

Press Release

報道関係各位

カートゥーン ネットワーク
(㈱ジャパン・エンターテイメント・ネットワーク)
2009 年 11 月

偉大なシェフになることを夢見て、小さなシェフが大奮闘！！
カートゥーン ネットワーク オリジナル作品『チャウダー』
2010 年 1 月よりカートゥーン ネットワークで HD 日本初放送！！

アニメ専門チャンネル「カートゥーン ネットワーク」（株式会社ジャパン・エンターテイメント・ネットワーク：執行役員兼ジェネラル・マネージャー：トム・ペリー）は 2010 年1月 24 日（日）より、カートゥーン ネットワークのオリジナル作品で小さな見習いシェフの奮闘をコメディタッチに描いた新作アニメーション『チャウダー』をHD作品として日本初放送します。

■幻想的な街マジパン・シティにあるケータリング料理店を舞台に、小さな見習いシェフ“チャウダー”の奮闘をコメディタッチに描いた新作『チャウダー』HDで初登場！

いつか偉大なシェフになることを夢見て、ケータリング料理店のシェフであるムーング・ダールのもとで料理を学ぶ食いしん坊の主人公・チャウダー。食べ物をこよなく愛し、新しい料理に積極的に挑戦したり、味見したりすることが誰よりも大好きなチャウダー。



『チャウダー』

でもあまり根気がなく、食欲についつい支配されてしまうため、しょっちゅうトラブルを起こしてしまいます…。そんなチャウダーがムーング・ダールに付いて調理するユニークな料理や変わった食材も本作品の見どころの一つ。うまく調理するとすばらしい歌声を披露する「うたう豆」や、様々な果物に変化する「ノーフルーツ」、伝統に従った手順で作り上げられる「キャベッジのパイ」など、不思議で奇抜なものが続々と登場します。そして、チャウダーの周りには、料理名にちなんだ名前を持つ個性的なキャラクターが勢ぞろい！仕事仲間で少し気難しいシュニッツェル、ムーング・ダールの妻で仕切りたがり屋のトリュフ、チャウダーにぞっこんのパニーニなど…。カラフルな色使いで描かれた可愛らしいキャラクターたちや独創的な街の風景、そして、ムーング・ダールが作り出すビックリ料理の数々など、見どころ満載の作品です。

脚本は、『ビリー＆マンディ』の制作にも深く関わった C.H.グリーンブラットが担当。作品内には、ストップフレーム・アニメーションやパペット・アニメーションなども組み合わされ、ストーリーのみならず視覚的にも楽しめる構成になっています。

また、1月 11 日（祝日・月）には、本作の放送を記念して『チャウダー』の第1話から第 4 話までを先行放送します。ぜひ、この機会をお見逃しなく！

■放送概要
『チャウダー』 1 月 24 日（日）より毎週土曜・日曜 6:30～7：00／16:30～17:00
■スタッフ
【脚本】 C.H.グリーンブラット

□エピソード概要 （#1「大好き！ダイスクリームマン」）□

ダイスクリーム（アイスクリーム）が大好きなチャウダーは、ムーング・ダールの手伝いを放り出してアイスに夢中。そんなチャウダーのアイスに対する執着を和らげようと考えたムーングは、アイスで出来たダイスクリームマンを作り出す。ダイスクリームマンとチャウダーはすっかり友達になるが・・・。

『チャウダー』キャラクター紹介



チャウダー

<武田　華>

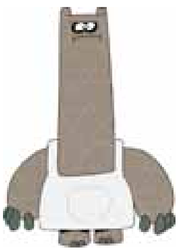
愛すべき、シェフの見習い。かなりの食いしん坊で、落ち着きがないため、いつもとんでもないトラブルを巻き起こすが、いつの日か素晴らしいシェフになることを夢見ている。



ムーング･ダール

<岩崎　ひろし>

伝説的シェフで、食に関しては彼の右に出るものはいない。チャウダーのことをとても可愛がっている。自分がとてもモテると思いこんでおり、よくチャウダーに恋愛についてアドバイスしている。



シュニッツェル

<間宮　康弘>

ムーング･ダールのキッチンで働く、大きくて重い石のモンスター。ムーングの雑用も、チャウダーの起こしたトラブルの後片付けもすべてシュニッツェルの役目。



トリュフ

<伊倉　一恵>

ムーング･ダールの奥さん。とても気が強く、ゲーム好きで負け知らず。ムーング･ダールが料理に専念できるよう店をしっかり取り仕切るしっかり者。



パニーニ

<新井　里美>

ムーング･ダールのライバルであるミス･エンダイブの見習い。チャウダーにひとめぼれして以来、ぞっこん。チャウダーがどんなに逃げてもつかんで離さない積極的な女の子。



■カートゥーン ネットワークとは

スカパー！、スカパー！e2 、ケーブルテレビ、ブロードバンドで視聴可能なアニメ専門チャンネル。「トムとジェリー」や「パワーパフ ガールズ」など、世界のアニメを 24 時間放送中です。2009 年 9 月末現在の視聴可能世帯数は、約 678 万世帯です。

